

2 . 歴史街道推進協議会役員、顧問、参与名簿

(平成18年4月現在)

会 長	秋 山 喜 久	(関西経済連合会会長)
理 事 長	山 口 昌 紀	(近畿日本鉄道社長)
相 談 役	川 上 哲 郎	(住友電気工業相談役)
"	小 林 公 平	(阪急電鉄名誉顧問)
常任理事	西 川 一 誠	(福井県知事)
"	野 呂 昭 彦	(三重県知事)
"	國 松 善 次	(滋賀県知事)
"	山 田 啓 二	(京都府知事)
"	太 田 房 江	(大阪府知事)
"	井 戸 敏 三	(兵庫県知事)
"	柿 本 善 也	(奈良県知事)
"	木 村 良 樹	(和歌山県知事)
"	關 淳 一	(大阪市長)
"	矢 田 立 郎	(神戸市長)
"	梶 本 頼 兼	(京都市長)
"	藤 原 昭	(奈良市長)
"	森 下 隆 生	(伊勢市長)
"	野 村 明 雄	(大阪商工会議所会頭・大阪府商工会議所連合会会長)
"	水 越 浩 士	(神戸商工会議所会頭・兵庫県商工会議所連合会会頭)
"	村 田 純 一	(京都商工会議所会頭・京都府商工会議所連合会会長)
"	西 口 廣 宗	(奈良商工会議所会頭・奈良県商工会議所連合会会長)
"	浜 田 益 嗣	(伊勢商工会議所会頭)
理 事	芝 野 博 文	(大阪ガス社長)
"	小 林 庄 一 郎	(関西電力顧問)
"	太 田 孝	(近畿日本ツーリスト社長)
"	佐 藤 茂 雄	(京阪電気鉄道社長)
"	吉 野 泰 生	(住友生命保険会長)
"	荒 谷 俊 昭	(東海旅客鉄道副社長)
"	鈴 木 孝 三	(J T B 西日本社長)
"	山 崎 正 夫	(西日本旅客鉄道社長)
"	金 井 耿	(日本旅行社長)
"	江 口 克 彦	(P H P 総合研究所社長)
"	松 下 正 治	(松下電器産業名誉会長)
"	熊 谷 信 昭	(大阪 2 1 世紀協会会長)
"	堺 屋 太 一	(作家)

理 事	阪 上 善 秀	(宝塚市長)
"	久保田 勇	(宇治市長)
"	長谷川 明	(桜井市長)
"	小 城 利 重	(斑鳩町長)
"	関 義 清	(明日香村長)
監 事	草 野 征 夫	(大阪銀行協会専務理事)
"	稲 井 幸 晴	(監査法人浩陽会計社公認会計士)
顧 問	石 井 威 望	(東京大学名誉教授)
"	牛 尾 治 朗	(ウシオ電機会長)
"	加 藤 寛	(千葉商科大学学長)
"	斎 藤 精一郎	(立教大学教授)
"	広 中 平 祐	(京都大学名誉教授)
"	渡 部 昇 一	(上智大学名誉教授)
参 与	稗 田 昭 人	(総務省自治行政局地域振興課長)
"	天 江 喜七郎	(外務省特命全権大使・関西担当)
"	森 本 学	(財務省近畿財務局長)
"	岩 本 健 吾	(文化庁文化財部記念物課課長)
"	進 藤 眞 理	(農林水産省近畿農政局長)
"	佐 藤 樹一郎	(経済産業省中部経済産業局長)
"	福 水 健 文	(経済産業省近畿経済産業局長)
"	大 村 哲 夫	(国土交通省中部地方整備局長)
"	藤 本 貴 也	(国土交通省近畿地方整備局長)
"	谷 山 将	(国土交通省中部運輸局長)
"	谷 口 克 己	(国土交通省近畿運輸局長)
"	阿 部 宗 広	(環境省自然環境局自然環境計画課長)
"	伊 藤 聖	(日本郵政公社近畿支社長)

3 . 歴史街道計画の推進経緯

1986年	4月	「世界を考える京都座会(天谷直弘 飯田経夫、石井威望、牛尾台朗、加藤寛、高坂正堯、齋藤精一郎、堺屋太一、広中平祐、山本七平、渡部昇一)」における討議開始
1988年	3月	「世界を考える京都座会」より「歴史街道づくりの提言」発表
	11月	「『歴史街道』構想推進呼びかけ人会(文化人、経済人:29名)」発足
1991年	3月	「テレビ生紀行 - エッセーロマン・歴史街道」放送開始(NHK)
	4月	「歴史街道推進協議会(官36団体、民26団体)」発足
1992年	2月	「歴史街道マスタープラン」発表
1993年	3月	「歴史街道マスタースケジュール」発表
	〃	「『ならのみち』歴史街道構想推進検討委員会報告書」策定(建設省)
	〃	「歴史街道計画を活かした情報システムの活用に関する研究」策定(通商産業省)
	〃	「緑と文化のふれあいサイン(歴史街道関連)基本計画等」策定(京都府)
	4月	「歴史街道モデル事業 - 宇治地区」開始
	10月	「歴史街道100選」発表
	〃	「歴史街道モデル事業 - 飛鳥地区」開始
1994年	1月	「近江歴史回廊構想」策定(滋賀県)
	3月	「歴史街道構想を活かした奈良県づくり」策定(奈良県)
	〃	「紀の国歴史文化街道構想」策定(和歌山県)
	〃	「『歴史街道』情報化計画の推進について」提言発表(通商産業省)
	4月	「歴史街道～ロマンへの扉～」放送開始(朝日放送)
	7月	「歴史街道倶楽部(個人会員制度)」会員募集開始
	〃	「歴史街道共同事業」開始(スタンプラリー・四季のキャンペーンほか)
1995年	3月	「歴史文化資源を活かした地域活性化のあり方に関する調査」実施(国土庁・通商産業省・建設省)
	〃	「なにわ歴史街道事業」策定(大阪府)
	〃	「越前若狭歴史街道構想」策定(福井県)
	〃	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定(斑鳩町、京都市、彦根市、羽曳野市、姫路市、出石町、橋本市)
	6月	CD-ROM「歴史街道の旅」作成
	9月	プレスカンファランス実施(対象:外国人特派員ほか)
	〃	「歴史街道海外フォーラム」実施(7都市)
	11月	APEC参加関係者への資料提供(CD-ROM・四カ国語パンフレット)
1996年	3月	「みえ歴史街道構想『むすびのくにづくり』」策定(三重県)
	〃	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定(室生村、木津町、乙訓・八幡地区、枚方市、今庄町、大津市、加西市、紀の川大和街道周辺地区)
	5月	「歴史街道海外フォーラム」実施(2都市)
	6月	「歴史街道第二期計画～『分権』の波、関西から～」策定
	9月	「歴史街道iセンター」ネットワーク化開始(13カ所)
	9月～10月	「海外フォーラム」実施(6都市)
	11月	ビデオCD「歴史街道～ロマンへの扉～」作成

1997年	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（南条町、近江八幡市、高槻市、宝塚市、龍野市、吉野町、新宮市）
	9月～11月	「海外フォーラム」実施（7都市）
1998年	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（金津町、土山町、亀岡市、篠山市、洲本市、大宇陀町、口熊野地区）
	〃	「新しい全国総合開発計画”21世紀の国土のグランドデザイン-地域の自立の促進と美しい国土の創造-”」に近畿地域の施策の一つとして「歴史街道」計画の位置づけ(国土庁)
	〃	「兵庫歴史文化回廊構想」策定（兵庫県）
	9月～10月	「海外フォーラム」実施（7都市）
1999年	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（永平寺町、園部町、口丹後地区、海南市）
	10月～11月	「海外フォーラム」実施（6都市）
	11月	「歴史街道物産倶楽部」発足
2000年	2月	「歴史街道モデル事業整備プラン策定地区」決定（阪南市、高野町、御津町、西熊野街道周辺地区）
	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（北丹後地区、柏原町、生野町）
	6月	「歴史街道第三期計画」策定
	9月	「海外フォーラム」実施（2都市）
	12月	「インターネット博覧会」出展
2001年	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（阪南市、高野町、御津町、西熊野街道周辺地区）
	〃	「歴史街道推進協議会 発足10周年記念フォーラム」実施
	7月	「歴史街道推進協議会 北京事務所」開設
2002年	2月	歴史街道東京フォーラム「歴史街道10年のあゆみと京都～奈良への旅」開催
	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（中町、丹波町、那智勝浦町）
	10月	歴史街道モデルシンポジウム「市町村サミット～文化遺産を結ぶ歴史街道の新たなる発信～」開催
2003年	3月	「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（八木町、三木市、和田山町、本宮町）
	6月	「歴史街道第四期計画」策定
	11月	歴史街道モデル事業シンポジウム「世界遺産を活かした地域づくり」開催
	12月	「海外フォーラム」実施（1都市） 「歴史街道モデル事業整備プラン」策定（猪名川町）
2004年	2月	「紀伊半島交流会議発足会」開催
	3月	DVD「歴史街道」(四カ国語)の作成
	3月	まんが「ぼくの歴史街道」作成
	8月	QRコード対応、歴史街道携帯サイトの作成
	9月	シンポジウム「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録記念 - 歴史街道をどう活かすか」開催
2005年	3月	「大阪府・奈良県 歴史文化資源の活用による広域連携方策検討会議」開催
	11月	「関西旅遊セミナー」開催（北京）
2006年	1月	「北近畿連携交流会議」開催
	1月	「海外フォーラム」実施（1都市）